

はじめに

このプロジェクトは、平成18年度より文化庁と映像産業振興機構（VIP0）が取り組んでいるもので、在野の優れた若手映画作家の発掘と育成を行い、本格的な映像制作技術と作家性を磨くために必要な知識や技術を継承するためのワークショップを実施すると同時に、新たな才能の発掘を目的とした作品発表の場を提供することで、将来を担う優れた長編映画作家を育成することをもって、日本映画の活性化を目指しています。

今年度のプロジェクトでは、最初の1ヶ月で模擬撮影を中心としたワークショップを行ったあと、35ミリフィルムによる製作実地研修を行うこととしています。

つきましては、今年度も、募集案内のとおり作家を募集いたしますので、ふるってご応募ください。募集人数は15名程度とし、その中から、これまでの実績やワークショップでの成果などを勘案し、製作実地研修に進むことができる5作家を決定します。なお、それぞれの作家の決定にあたっては、有識者による選定委員により審査を行います。

応募は、ガイドラインに沿った団体を経由することとなっておりますので、案内をご参照ください。

（募集案内の内容）

- I. プロジェクト参加希望者のみなさんへ
- II. 作家の推薦をおこなう団体のみなさんへ～事業参加者推薦に関するガイドライン～
- III. 申込書 様式①  
様式②  
様式③  
様式④